

2022年2月28日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

## GMO-PG の総合決済サービスに「au PAY（ネット支払い）」を追加

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」において、KDDI 株式会社（代表取締役社長：高橋 誠 以下、KDDI）が展開するキャッシュレス決済サービス「au PAY（ネット支払い）」の一般提供を、本日 2022 年 2 月 28 日（月）より開始いたします。

これにより「PG マルチペイメントサービス」をご利用の EC 事業者は、「au PAY（ネット支払い）」を他の多様な決済手段と合わせて、一括して EC サイトに導入・管理することが可能となります。



### <「PG マルチペイメントサービス」の主要な決済手段>

クレジットカード決済、コンビニ決済、口座振替サービス、多通貨クレジットカード決済（MCP/DCC）、キャリア決済、電子マネー決済、代引決済、払込票決済、GMO 後払い決済サービス、PayPal 決済、LINE Pay 決済、楽天ペイ（オンライン決済）、Apple Pay、Google Pay 決済サービス、PAYSLE 決済、エポスカんたん決済、Amazon Pay、FamiPay、メルペイ、PayPay、au PAY（ネット支払い）**[new]** など

### 【背景と概要】

EC サイトの利用者は、商品購入時に自身の使いたい支払い方法が無い場合、購入を取り止め“離脱”してしまうことがあります。こうした機会損失を防ぐサービスとして、GMO-PG では EC 事業者が様々な決済手段を個別に導入する手間を省き、一括導入できる総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」を提供しています。

昨今、キャッシュレスの普及とともに、オンライン・オフラインを問わず共通利用できる決済手段の提供が EC サイトにも求められています。KDDI が提供するスマホ決済サービス「au PAY」は、約 2,830 万人の登録会員数<sup>(※1)</sup>を誇るオンライン・オフラインで共通利用できる決済サービスの一つです。オンラインでは「au PAY（ネット支払い）」として展開されており、GMO-PG では「PG マルチペイメントサービス」をご利用の一部の加盟店に先行提供しています。より多くの EC 事業者が「au PAY（ネット支払い）」を導入できるよ

う、2022年2月28日(月)より「PG マルチペイメントサービス」の決済手段として一般提供を開始しました。「au PAY」の利用者は、実店舗でのキャッシュレス決済の他、すでに「au PAY (ネット支払い)」に対応していたECサイト・オンラインサービスに加え、今後は更に多くのECサイト・オンラインサービスでも利用できるようになることが期待されます。

(※1) 2021年12月末時点

## 【「au PAY (ネット支払い)」について】

(URL : <https://wallet.auone.jp/contents/lp/netservice/index.html> )

会員数約 2,830 万<sup>(※1)</sup>、481 万カ所<sup>(※1)</sup> のポイント・決済加盟店で利用可能なスマホ決済サービス「au PAY」を利用することでオンラインでの支払いができる決済手段です。

スマートフォンで購入する場合は「au PAY」アプリに遷移する、またはブラウザ上で au ID にログインし暗証番号を入力することで支払いできます。パソコン・タブレットで購入する場合は、表示された QR コードを「au PAY」アプリで読み取る、またはスマートフォン同様ブラウザ上でログイン・暗証番号を入力することで支払い可能です<sup>(※2)</sup>。

(※2) 「PG マルチペイメントサービス」の「au PAY (ネット支払い)」では、スマートフォンとパソコン・タブレット共に「au PAY」アプリのご利用はできません。

## 【「PG マルチペイメントサービス」について】

「PG マルチペイメントサービス」は、クレジットカード決済をはじめ、様々な決済手段を一括して提供する総合決済サービスです。複数の決済手段や機能の一つの管理画面で一元管理できるだけでなく、決済手段ごとの締め日や入金日が統一できるため<sup>(※3)</sup>、入出金管理の手間も軽減できます。

(※3) 決済手段により入金形態が異なります。

## 【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 10 万店舗以上の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービス、金融技術を活用した決済手段や資金ニーズに対応するサービスを提供し、年間決済処理金額は 8 兆円を超えています。(2021 年 12 月末現在、連結数値)

決済業界のリーディングカンパニーとして、キャッシュレスや DX を進める事業者や金融機関に対して、各種決済・金融関連のソリューションやプラットフォームの提供、決済インフラの構築などを行っています。また、海外での決済関連サービス展開や海外の先端 FinTech 企業への戦略的投融資などグローバル展開も進めています。今後も新たなイノベーションを牽引し、持続可能な社会の実現と社会の進歩発展に貢献してまいります。

以上

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社  
企業価値創造戦略 統括本部 広報・UX 部  
TEL : 03-3464-0182  
お問い合わせフォーム :  
<https://contact.gmo-pg.com/m?f=767>

- GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当 松井  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社  
イノベーション・パートナーズ本部  
E-mail : [info@gmo-pg.com](mailto:info@gmo-pg.com)

**【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL：<https://www.gmo-pg.com/>）**

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証第一部 証券コード：3769）
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	133 億 23 百万円

**【GMO インターネット株式会社】（URL：<https://www.gmo.jp/>）**

会 社 名	GMO インターネット株式会社（東証第一部 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業                      ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業                      ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2022 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.